

## Contents

1. 駒場祭へ向けて
2. 駒場祭までの流れ
3. 手続き事項
4. 委員の声

# 1. 駒場祭へ向けて

委員長挨拶

この度第53期駒場祭委員会が正式に発足いたしました。

これから私たち駒場祭委員は11月の駒場祭に向けて活動を開始します。

その中ではこれを読んでいるあなたと関わる機会も多々あるでしょう。

しかし、その時忘れないでいてほしいのは、私たちもあなたと同じ一介の学生に過ぎないということです。皆さんがクラスやサークルで駒場祭に参加し、駒場祭の中身を創るのに対し、私たちは駒場祭委員会という形で駒場祭の土台を創るというだけです。

駒場祭を創るのは私たちではなく、駒場祭に参加し、関わっていく学生や来場者の方々すべてです。

後進のために、この駒場祭という東京大学の誇る学園祭が、学生と来場者の方々に支えられて永続するよう、共に考え、愛される駒場祭を残したいと思います。

2002年5月27日

第53期駒場祭委員会委員長  
教養学部2年 理科1類10組  
園田紘章

## 2. 駒場祭までの流れ

6月29日(土)、7月1日(月)

### 第1回企画代表者会議

企画登録  
パンフレット原稿募集

第1回企画代表者会議で行うのは、主として企画登録と、それにまつわる事柄の説明です。パンフレットに載せる企画紹介の文章も募集します。

またアンケートを行います。これは今後の諸制度の指針となります。アンケートの提出期限は7月31日(水)となります。

なお、29日も1日も行う内容は同じですので、どちらか都合の良い日に出席していただければ結構です。

9月上旬

### 第2回企画代表者会議

学生証確認  
企画場所割表の配布  
屋外企画のブロック決定  
ステージ企画詳細申請  
食品の調理販売に関する調査  
現金援助・物品援助について

屋内時間割決定  
資材申請

第2回企画代表者会議では主として、屋外企画の場所割の決定を行います。他にも、資材申請等の企画実行に関わる重要なことの説明があります。秋休みに入ったばかりの日なので、帰省する人も日程をずらして必ず出席するようにして下さい。企画責任者の方は学生証をお忘れなくお持ちください。

10月上旬

### 第3回企画代表者会議

個別確認表	運営委員派遣日時可能調査
火気使用申請	火器レンタル申込
容器一括購入申請	車両入構申請
スポンサー提携行為申請	資材申請
食品の材料調査	電力使用調査
屋内備品使用調査	屋外ブロック詳細場所割決定
教室内場所割決定	部屋・ブロック責任企画決定

第3回企画代表者会議は冬学期に入る直前に行います。第2回で調査した資材貸出について、貸出対象企画の発表、火器のレンタルについての説明、駒場祭を運営していく上で欠かすことのできない運営委員についての説明・調査、部屋責任企画・ブロック責任企画の決定、車両入構の調査等、内容が盛りだくさんです。駒場祭1ヶ月前の、山場ともいえる企画代です。

10月

7月

8

8月下旬

屋内企画の部屋割・屋外企画のブロック割発表  
発表一週間後に変更申請締切

企画代表者会議などの日程及び内容は、全て予定です。確定しているものではありませんので注意して下さい。実際の日程・内容は今後正式に確定し、しっかりと告知していく予定です。立て看板・内報誌・ホームページ等を参照して下さい。

11月上旬

### 第4回企画代表者会議

個別確認表                      自主規律投票  
当日に向けて                  決定事項などの連絡

第4回企画代表者会議は、第3回を受けて、運営委員の派遣時間の発表、車両入構査定の発表、消防訓練について等、当日と直結する説明が多くなります。駒場祭3週間前で忙しさが増してくる頃でしょう。

12月

### 第6回企画代表者会議

駒場祭総括  
現金援助

第6回企画代表者会議は、駒場祭を振り返って、ということで総括を行います。また、企画に対する現金援助もこの時行われます。

11月

11月22・23・24日  
(金・土・日)駒場祭

・準備：21日午後  
・後片付け：25日午前

9月

月

11月上旬

(第4回企画代表者会議数日後)  
消防訓練・火器容器代金納入

火気を使用する企画に消防訓練を受けてもらいます。これを受けないと当日火気を使用することはできません。消防訓練終了後、火気使用許可証を発行します。

この後、駒場祭委員会からの火器レンタルと容器の代金納入をしてもらいます。

11月中旬

### 第5回企画代表者会議

企画登録証の発行                      現金援助収支報告について  
部屋・ブロック責任者会議          直前の連絡

第5回企画代表者会議は、いよいよ大詰め、駒場祭1週間前に行われます。当日の身分証明書のようなものになる、企画登録証の発行など、当日に向けての注意事項が盛りだくさん。しっかりと聞いて下さい。

### 3. 手続き事項

- ・ 第1回企画代表者会議

6/29(土)13:30 ~ @ 1106

7/1 (月)18:30 ~ @ 1106

(駒場祭に参加を希望する団体の代表者の方はどちらか一方に必ず出席してください。両日とも内容は同じです。)

### 4. 委員の声

今期委員長を務めさせていただく園田紘章です。

突然ですが皆さんは他大の学園祭に行ったことがあるでしょうか？

各大学とも特色ある学園祭を催していますが、まず感じるのは、駒場祭は桁外れに大規模だということです。来場者数、参加企画数はもとよりゲストの社会性やステージのパワーなど、私たちは東京大学という大変恵まれた環境で学園祭に参加できていると実感します。

しかし私たち駒場祭委員会はその管理、調整をしているだけで、駒場祭の魅力を作り出してきたのは、参加する学生の意志、それに伴った活動と、それを認め、駒場祭を訪れてくれる一般の方々の好奇心に他なりません。

学生の学園祭を通じた意志、活動の発信が駒場祭を育ててきたのです。

そして、今の駒場祭を作るのは、私たち今の学生の意志と活動です。

東京大学の誇る学園祭を更に繁栄させ、後進に文化を伝えるために共に駒場祭を作っていきましょう。

駒場祭の当日、銀杏並木を埋める来訪者の方々を見て、自分たちの作り出した駒場祭の存在、その価値を確かに感じてもらえれば幸いです。

園田 紘章 as CAP

はじめまして。今期事務局長をやらせていただく事になった、田中慧です。第52期ではステージ担当をしていました。2002年度オリエンテーション委員会では電算局長、第75期五月祭常任委員会では運営委員担当をしています。事務局長という役職の固定業務は、学部や他自治団体との交渉、委員会のスケジュール管理、担当が割り振られていない仕事の処理、各担当への仕事の振り分け、当日の警備総括です。事務局長になる前は、今年の駒場祭で、あれをやりたい、これをやりたいなどと、野望を抱いていたのですが、事務局長になってしまうと、ただ無事平穩に、つつがなく駒場祭が終わってくれる事を祈るのみとなってしまいました。そのため、徹底的な現実主義に陥り、委員長その他との対立が絶えませんが、そういう役割の人も、組織の中で1人は必要ではないかと考えています。毎年、委員長と事務局長との役割分担は全く違いますが、今年の場合は、委員長が広報局長を兼ねており、事務局長補佐が非常に優秀である事から、委員会の運営全般が事務局長、委員会の顔が委員長ということになりそうです。しかし、事務局と言う名称は何とかならないんですかねえ。組織局や総務局と同格の扱いとは…。いっそのこと、事務総長とでも名乗った方が、ぴったりなんですけど…。

K as JIM

さて、とうとう今期の駒場祭委員会も11月に向けて活動を開始しました。今から当日のことを思い浮かべ、それを楽しみに山積になっている仕事に取り組んでいきます。2年目ということで当然1年間の経験しか無いわけで、まだまだ至らないところあると思いますが、企画の皆さんも暖かい目で委員を見守ってやって下さい。

Yosshee as SSK

さて五月祭も終わりいよいよ駒場祭シーズンの始まりですね。仕事も増えてきて苦しく愚痴も増えたりするわけですが何と言っても前日次々にテントがたっていき学園祭の雰囲気が出てくるあの瞬間にはやはり変えられませんね。てなわけで、ぜひぜひ企画として皆さん積極的に参加してください。できれば委員として…

w/b T.T